

履修方法及び修了要件

《履修方法》

1. 授業時間と単位

特論は15時間履修で1単位、演習は30時間履修で1単位、実習、実験、特別研究は45時間履修で1単位とする。

2. 14条特例による教育方法の実施

大学院設置基準第14条による履修生（社会人）は、昼間も履修することができる。

3. 履修登録

- 年度毎の指定の期日までに、主任指導教員の履修指導に従い、学務支援システムを使用して履修登録を行うこと。
- 授業内容をシラバスで各自確認し、主任指導教員の履修指導を受けること。
- 履修する科目を決めたら科目責任者の教員へ連絡を入れること。また、授業の進め方や授業日時等について不明なときは、必ず事前に担当教員に確認すること。なお、担当教員への連絡方法はシラバス等で確認すること。
- 履修登録をしたら登録した履修登録内容の画面を印刷し、指導教員へ提出すること。

《単位認定と修了認定》

博士・博士後期課程

大学院委員会で単位修得状況の確認後の評価を、学位論文審査要旨における各科目最終試験の結果とする。大学院の修了認定は、論文提出と合わせ、研究科委員会で行う。

1. 医学専攻博士課程（腫瘍専門医・革新的未来医療創造・障害児医療学コースを除く）

修了要件は、次の①～⑤の要件を全て満たすこと。

①当該課程に4年以上在学すること。（ただし、長期履修学生にあつては別に定めるとおりとする。）

②次の(1)～(3)に従って単位を修得すること。

(1) 学生は、下表に従って単位を修得する。

主科目 (20単位以上)	主科目1 (12単位以上)	*特論科目8単位以上、演習科目4単位以上を修得すること。 *志望部門の特論及び演習を修得すること。
	主科目2 (8単位以上)	*特論科目4単位以上、演習科目4単位以上を修得すること。 *主科目1と異なる医学群から履修すること。
副科目 (4単位以上)	*特論科目2単位以上、演習科目2単位以上を修得すること。 *主科目1と同じ領域、または腫瘍専門医コース授業科目から選択すること。 *腫瘍専門医コース授業科目について、トレーニングコース科目は演習2単位として取り扱うものとする。	
選択科目 (6単位以上)	*6単位以上を医学系研究科共通選択授業科目（7つの教育コース）、または腫瘍専門医コース授業科目から履修すること。 *腫瘍専門医コース授業科目については2単位を越えないものとする。	

医学群、領域は科目表を参照のこと

(2) 特論は、学会参加によって履修することができる。学会（地方会を含む）出席1回につき1単位（15時間）とみなす。学会発表を行った場合は、演題1題につき、2単位（30時間）とみなす。ただし、この単位は2単位を超えない。また、科目責任者が講義の一部として案内した場合、大学院公開セミナーを特論の一部とみなすことができる。このとき出席した大学院公開セミナーは③の受講に含めることができる。

(3) 演習の履修は各部門で行われる抄読会、検討会及び病理所見会によって替えることができる。この場合、通算15回の出席で1単位とみなす。

- ③大学院公開セミナーを15回以上受講すること。
大学院公開セミナー受講票に担当教員の認印をもらい、随時、受講票を教務係に提出すること。
受講票は鳥取大学医学部HP（トップ>大学院生の方へ>授業・履修>大学院公開セミナー）から各自印刷して使用すること。
- ④所定の研究倫理教育を受講すること。
- ⑤学位論文（博士）の審査及び最終試験に合格すること。

2. 医学専攻博士課程（革新的未来医療創造コース）

修了要件は、次の①～④の要件を全て満たすこと。

- ①当該課程に4年以上在学すること。（ただし、長期履修学生にあつては別に定めるとおりとする。）
- ②別表1-3に従って単位を修得すること。
- ③所定の研究倫理教育を受講すること。
- ④学位論文（博士）の審査及び最終試験に合格すること。

3. 医学専攻博士課程（障害児医療学コース）

修了要件は、次の①～④の要件を全て満たすこと。

- ①当該課程に4年以上在学すること。（ただし、長期履修学生にあつては別に定めるとおりとする。）
- ②別表1-4に従って単位を修得すること。
- ③所定の研究倫理教育を受講すること。
- ④学位論文（博士）の審査及び最終試験に合格すること。

《関係諸規則》

以下の規則はHPに掲載しています。

- ◇鳥取大学大学院学則
- ◇鳥取大学学位規則
- ◆鳥取大学大学院医学系研究科規程
- ◆鳥取大学大学院医学系研究科博士課程の学位に関する内規
- ◆鳥取大学大学院医学系研究科博士後期課程の学位に関する内規
- ◆鳥取大学大学院医学系研究科博士前期及び修士課程の学位論文審査等取扱要項
- ◇：鳥取大学HP>キャンパスライフ>学生生活での留意事項>鳥取大学関係諸規則
- ◆：鳥取大学医学部HP>大学院生の方へ>学位申請手続>学位申請の手続要領等>学位内規等

令和3年度10月入学者

医学専攻博士課程 授業科目表

領域	部門名	医学群	授業科目	単位数		
				主科目1	主科目2	副科目
形態・機能制御医学	解剖学	基礎	ゾウム形態学特論	8	4	2
			ゾウム形態学演習	4	4	2
	生化学	基礎	分子代謝制御学特論	8	4	2
			分子代謝制御学演習	4	4	2
	薬理学・薬物療法学(基礎薬理学)	基礎	薬物作用学特論	8	4	2
			薬物作用学演習	4	4	2
	皮膚科学	臨床	皮膚病態学特論	8	4	2
			皮膚病態学演習	4	4	2
	整形外科科学	臨床	運動器医学特論	8	4	2
			運動器医学演習	4	4	2
形成外科	臨床	形成外科学特論	8	4	2	
		形成外科学演習	4	4	2	
病態解析・制御医学	薬理学・薬物療法学(臨床薬理学)	臨床	薬物治療学特論	8	4	2
			薬物治療学演習	4	4	2
	病理学	基礎	病理学特論	8	4	2
			病理学演習	4	4	2
	消化器・腎臓内科学	臨床	機能病態内科学特論	8	4	2
			機能病態内科学演習	4	4	2
	画像診断治療学	臨床	放射線科学特論	8	4	2
			放射線科学演習	4	4	2
	臨床検査医学	臨床	臨床検査医学特論	8	4	2
			臨床検査医学演習	4	4	2
	消化器・小児外科学	臨床	外科腫瘍学特論	8	4	2
			外科腫瘍学演習	4	4	2
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	臨床	耳鼻咽喉・頭頸部外科学特論	8	4	2
			耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習	4	4	2
	口腔顎顔面外科学	臨床	口腔顎顔面病態外科学特論	8	4	2
			口腔顎顔面病態外科学演習	4	4	2
	呼吸器・乳腺内分泌外科学	臨床	胸部外科学特論	8	4	2
			胸部外科学演習	4	4	2
薬剤部	臨床	医療薬学特論	8	4	2	
		医療薬学演習	4	4	2	
血液内科	臨床	血液内科学特論	8	4	2	
		血液内科学演習	4	4	2	
社会環境情報医学	環境予防医学	基礎	環境予防医学特論	8	4	2
			環境予防医学演習	4	4	2
	健康政策医学	基礎	公衆衛生学特論	8	4	2
			公衆衛生学演習	4	4	2
	法医学	基礎	法医学特論	8	4	2
			法医学演習	4	4	2
	医学教育学	基礎	医学教育学特論	8	4	2
			医学教育学演習	4	4	2
	健康運動科学	基礎	病態運動学特論	8	4	2
			病態運動学演習	4	4	2
救急・災害医学	臨床	救急・災害医学特論	8	4	2	
		救急・災害医学演習	4	4	2	
医療情報部	臨床	医療情報学特論	8	4	2	
		医療情報学演習	4	4	2	
地域医療学	基礎	地域医療学特論	8	4	2	
		地域医療学演習	4	4	2	
発達加齢適応医学	適応生理学	基礎	適応生理学特論	8	4	2
			適応生理学演習	4	4	2
	循環器・内分泌代謝内科学	臨床	循環器・内分泌代謝内科学特論	8	4	2
			循環器・内分泌代謝内科学演習	4	4	2
	周産期・小児医学	臨床	発生・発達解析学特論	8	4	2
			発生・発達解析学演習	4	4	2
	心臓血管外科学	臨床	器官再生外科学特論	8	4	2
			器官再生外科学演習	4	4	2
	産科婦人科学	臨床	生殖機能医学特論	8	4	2
			生殖機能医学演習	4	4	2
腎泌尿器学	臨床	腎泌尿器科学特論	8	4	2	
		腎泌尿器科学演習	4	4	2	
麻酔・集中治療医学	臨床	麻酔・集中治療医学特論	8	4	2	
		麻酔・集中治療医学演習	4	4	2	
生体防御医学	細菌学	基礎	感染症病態学特論	8	4	2
			感染症病態学演習	4	4	2
	ウイルス学	基礎	ウイルス学特論	8	4	2
			ウイルス学演習	4	4	2
	医動物学	基礎	分子医動物学特論	8	4	2
			分子医動物学演習	4	4	2
	呼吸器・膠原病内科学	臨床	分子制御内科学特論	8	4	2
分子制御内科学演習			4	4	2	
視覚病態学	臨床	視覚病態学特論	8	4	2	
		視覚病態学演習	4	4	2	
感染症内科	臨床	感染症内科学特論	8	4	2	
		感染症内科学演習	4	4	2	
脳神経医学	統合生理学	基礎	統合生理学特論	8	4	2
			統合生理学演習	4	4	2
	精神行動医学	臨床	精神行動医学特論	8	4	2
			精神行動医学演習	4	4	2
	脳神経内科学	臨床	神経内科学特論	8	4	2
			神経内科学演習	4	4	2
神経病理学	基礎	脳神経病理学特論	8	4	2	
		脳神経病理学演習	4	4	2	
脳神経外科学	臨床	脳神経外科学特論	8	4	2	
		脳神経外科学演習	4	4	2	
脳神経小児科学	臨床	小児神経学特論	8	4	2	
		小児神経学演習	4	4	2	

令和3年度10月入学者

医学専攻博士課程(腫瘍専門医コース) 課程表				
科目区分	授業科目の名称		単位数	備考
系統講義 科目	必修	臨床腫瘍学総論	2	
	選択	ゲノム形態学特論	2	
		薬物作用学特論	2	
		薬物治療学特論	2	
		病理学特論	2	
		放射線科学特論	2	
		外科腫瘍学特論	2	
		耳鼻咽喉・頭頸部外科学特論	2	
		口腔顎顔面病態外科学特論	2	
		生殖機能医学特論	2	
		腎泌尿器科学特論	2	
		麻酔・集中治療医学特論	2	
		分子制御内科学特論	2	
		脳神経外科学特論	2	
		血液学特論	2	
小計		30	6単位以上修得すること	
トレーニング 科目	必修	特別研究	10	
	選択	化学療法トレーニング	6	
		放射線治療トレーニング	6	
		緩和ケアトレーニング	6	
		血液腫瘍トレーニング	6	
		呼吸器内科トレーニング	6	
		消化器外科トレーニング	6	
		消化器内科トレーニング	6	
		呼吸器外科トレーニング	6	
		乳腺・内分泌外科トレーニング	6	
		泌尿器腫瘍トレーニング	6	
		頭頸部外科トレーニング	6	
		婦人科腫瘍トレーニング	6	
		小児腫瘍トレーニング	6	
小計		88	22単位以上修得すること	
コア ド ス バ ン 目 ス ド		交流セミナー	2	
	選択	がんプロ合同セミナー	2	※令和3年度は不開講
		国際学会発表	1	
	小計		5	2単位以上修得すること
合計			123	30単位以上修得すること

※系統講義コース科目の特論は、学会参加によって履修することができる。学会（地方会を含む）出席1回につき1単位（15時間）とみなす。学会発表を行った場合は、演題1題につき、2単位（30時間）とみなす。ただし、この単位は2単位を超えない。

※臨床腫瘍学総論については、その一部をeラーニングの形態により、補完的に受講することが可能。

医学専攻博士課程(革新的未来医療創造コース) 課程表				
科目区分	授業科目の名称	単位数	備考	
講義科目	必修	革新的未来医療創造特論	2	
		臨床研究安全倫理特論	2	
		知財戦略講義	2	
	選択	基礎医学概論	2	医学部・薬学部・歯学部以外からの入学者は「基礎医学概論」を講義科目の必修科目の一つとする。
		キャリア形成支援特論	2	
		企業開発等技術者講義	2	
		実用的解剖学特論	2	
		実用的生理学特論	2	
		実用的病理学特論	2	
		実用的感染制御学特論	2	
		実用的社会医学特論	2	
		実用的分子生化学特論	2	
		薬物臨床応用特論	2	
		薬物治療・医薬品開発特論	2	
		実践的放射線科学特論	2	
		実践的臨床検査医学特論	2	
		実践的循環器病態学特論	2	
		革新的機能病態内科学特論	2	
		実践的呼吸器病態学特論	2	
		革新的小児科学特論	2	
		実践的外科腫瘍学特論	2	
		心臓血管外科学特論	2	
		革新的胸部外科学特論	2	
		革新的腎泌尿器科学特論	2	
		革新的生殖機能医学特論	2	
		革新的麻酔・集中治療医学特論	2	
		未来型救急・災害医療特論	2	
		実践的運動器医学特論	2	
		革新的皮膚病態学特論	2	
		革新的視覚病態学特論	2	
		革新的耳鼻咽喉・頭頸部外科学特論	2	
		革新的口腔顎顔面病態外科学特論	2	
		臨床神経内科学特論	2	
		臨床神経外科学特論	2	
		実践的小児神経学特論	2	
		革新的精神医学特論	2	
		未来型地域医療学特論	2	
		革新的創薬・育薬特論	2	
		未来型医療情報システム特論	2	
		革新的感染症内科学特論	2	
	小計	80	10単位以上修得すること	
演習科目	必修	発明案実践演習	2	
		革新的未来医療創造演習	2	
	選択	臨床医学演習	2	医学部・薬学部・歯学部以外からの入学者は「臨床医学演習」を演習科目の必修科目の一つとする。
		特許作成演習	2	
		低侵襲外科センターメディカルイノベーション演習・I	2	
		低侵襲外科センターメディカルイノベーション演習・II	2	
		医療機器製品化体験演習・I	2	
		医療機器製品化体験演習・II	2	
		ゲノム・再生医療先端演習・I	2	
		ゲノム・再生医療先端演習・II	2	
		実践的解剖学演習	2	
		実践的生理学演習	2	
		実践的病理学演習	2	
		実践的感染制御学演習	2	
		実践的社会医学演習	2	
		実用的分子生化学演習	2	
		薬物臨床応用演習	2	
		薬物治療・医薬品開発演習	2	
		実践的放射線科学演習	2	
		実践的臨床検査医学演習	2	
		実践的循環器病態学演習	2	
		革新的機能病態内科学演習	2	
		実践的呼吸器病態学演習	2	
		革新的小児科学演習	2	
		実践的外科腫瘍学演習	2	
		心臓血管外科学演習	2	
		革新的胸部外科学演習	2	
		革新的腎泌尿器科学演習	2	
		革新的生殖機能医学演習	2	
		革新的麻酔・集中治療医学演習	2	
		未来型救急・災害医療演習	2	
		実践的運動器医学演習	2	
		革新的皮膚病態学演習	2	
		革新的視覚病態学演習	2	
		革新的耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習	2	
		革新的口腔顎顔面病態外科学演習	2	
		臨床神経内科学演習	2	
		臨床神経外科学演習	2	
		実践的小児神経学演習	2	
		革新的精神医学演習	2	
	未来型地域医療学演習	2		
	革新的創薬・育薬演習	2		
	未来型医療情報システム演習	2		
	革新的感染症内科学演習	2		
	小計	88	12単位以上修得すること	
目次コード	選択	グローバルイノベーション実践・I	1	
		グローバルイノベーション実践・II	1	
		グローバルイノベーション実践・III	1	
		革新的医療創造実践	2	
	小計	5	下限単位なし	
特別研究	必修	特別研究	5	
	小計	5	5単位修得すること	
合計		178	30単位以上修得すること	

※医学部・薬学部・歯学部からの入学者は、この表に記載する科目の他に医学系研究科共通授業科目(7つの教育コース)を履修することができ、その合計が6単位を超えない範囲で講義科目の単位として認めることができる。

令和3年度10月入学者

医学専攻博士課程(障害児医療学コース) 課程表					
科目区分	授業科目の名称		単位数	備考	
講 義 科 目	必修	小児在宅医学特論基礎 I	2		
		小児在宅医学特論基礎 II	2		
		小児在宅医学特論応用	2		
		代謝学特論	1		
		脳形成異常特論	1		
		コミュニケーション特論	1		
	選択	小児神経学特論	4		
		小児発達学	2		
		重症児呼吸器病態学特論	2		
		重症児循環器病態学特論	2		
		重症児腎泌尿器科学特論	2		
		発生・発達解析学特論	8		
		遺伝子診断学	1		
		代謝・情報系クラスター 脳・神経代謝機能学	1		
		先天代謝異常症と遺伝カウンセリング	1		
	先天代謝異常症と新生児マススクリーニング	1			
	小計		33	9単位以上修得すること	
	演 習 科 目	必修	実践的小児神経学演習	1	
		選択	小児神経学トレーニング	4	
発生・発達解析学演習			4		
小計			9	5単位以上修得すること	
実 習 科 目	必修	在宅人工換気実習	1		
	小計		1	1単位修得すること	
特 別 研 究	必修	特別研究	10		
	小計		10	10単位修得すること	
合計			53	30単位以上修得すること	

医学系研究科共通選択授業科目表(7つの教育コース)

コース	授業科目	単位数
医学研究基盤コース	医療倫理学 (#1)	1
	臨床医学研究基盤Ⅰ (#2)	1
	臨床医学研究基盤Ⅱ (#3)	1
	実験医学研究基盤Ⅰ (#4)	1
	実験医学研究基盤Ⅱ (#5)	1
遺伝子・再生・染色体工学コース	染色体と遺伝子 (#6)	1
	蛋白質、酵素、脂質と疾患 (#7)	1
	遺伝子再生医学と臨床応用 (#8)	1
	臨床の遺伝子再生医学 (#9)	1
臨床腫瘍医学コース	臨床腫瘍医学総論Ⅰ (#10)	1
	臨床腫瘍医学総論Ⅱ (#11)	1
	臨床腫瘍医学各論Ⅰ (#12)	1
	臨床腫瘍医学各論Ⅱ (#13)	1
	臨床腫瘍医学各論Ⅲ (#14)	1
	臨床腫瘍医学各論Ⅳ (#15)	1
感染・免疫・アレルギーコース	免疫学概論Ⅰ (#16)	1
	免疫学概論Ⅱ (#17)	1
	感染症の基礎と臨床 (#18)	1
	アレルギー性疾患の基礎と臨床 (#19)	1
生活習慣病コース	生活習慣病の病態Ⅰ (#20)	1
	生活習慣病の病態Ⅱ (#21)	1
	生活習慣病の治療 (#22)	1
	生活習慣病への介入 (#23)	1
脳と心の医学コース	脳機能解析学 (#24)	1
	最近の精神神経疾患のトピックスⅠ (#25)	1
	最近の精神神経疾患のトピックスⅡ (#26)	1
	地域医療への取り組み (#27)	1
救急・急性期医療学コース	救急・急性期医療学 (#28)	1
臨床心理学専用コース ※臨床心理学専攻の学生以外履修不可	医療と心理臨床 (#29)	1